

取扱説明書

U-KPA

簡易偏光中間鏡筒

お願い

このたびは、オリンパス簡易偏光中間鏡筒をご採用いただき、ありがとうございました。
本装置の性能を充分発揮させるため及び安全確保のため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
装置使用時には、常にお手元に置いていただき、お読みになったあとも大切に保管してください。

はじめに

この装置は UIS/UIS2 光学系を採用しておりますので、一緒に使用される顕微鏡 BX41、接眼レンズ、対物レンズ、コンデンサなどは、UIS/UIS2 光学系シリーズをご使用ください。

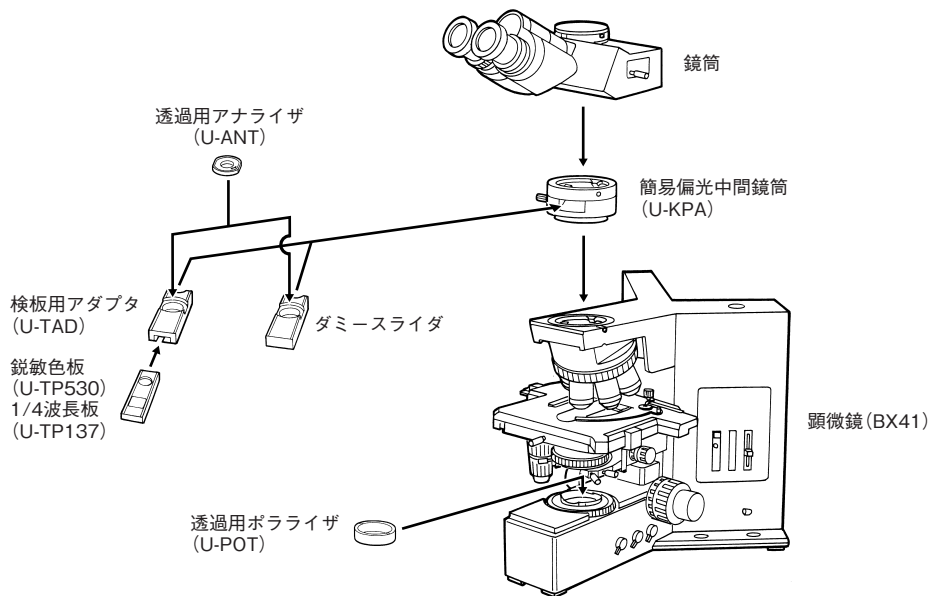
組み合わせが合っていないと、性能が発揮できません。

目次

	頁
1 システム図	1
2 外観及び名称	2
3 組立て方	3
4 簡易偏光観察	5
クロスニコルの設定	5
オルソスコープ観察	6

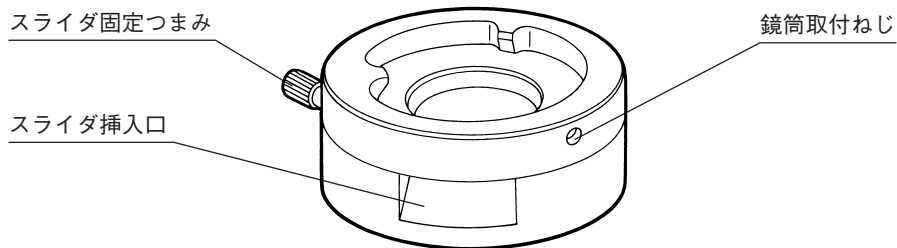
1 システム図

顕微鏡BX41に簡易偏光中間鏡筒（ダミースライダ含む）U-KPAを取付け、下記モジュールを使用することで、簡易偏光観察ができます。

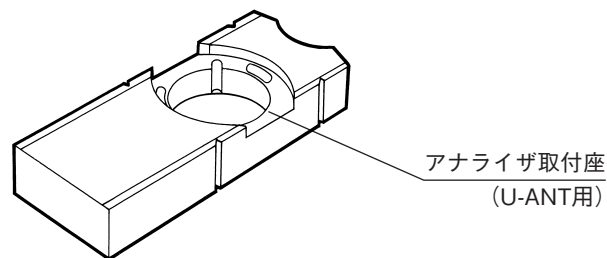


2 外観及び名称

簡易偏光中間鏡筒 (U-KPA)



ダミースライダ



3 組立て方

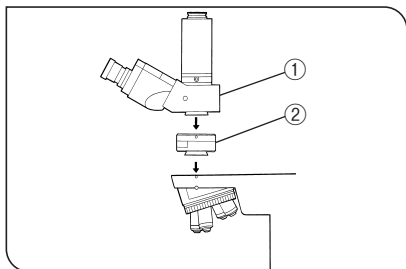


図 1

簡易偏光中間鏡筒 (U-KPA) の取付け (図1)

- 1) 鏡筒①を鏡体付属の六角ドライバを使用して取外します。
- 2) 鏡筒を外した所へ偏光中間鏡筒U-KPA②を取付けます。
U-KPAの向きはあとで調整しますが、ここではU-KPAの銘板が真後ろになるように取付けます。
- 3) U-KPAの上に、先に外した鏡筒を取付けます。

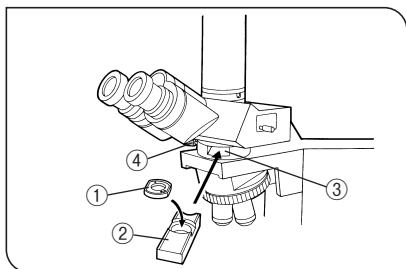


図 2

アナライザ (U-ANT) の取付け (図2)

- 1) アナライザU-ANT①の表示面を上にし、指標に合わせてダミースライド②または検板用アダプタU-TADの取付座に落とし込みます。(マグネットで吸着されます)
- 2) ダミースライド②または検板用アダプタをU-KPAのスライド挿入口③へ挿入し、固定つまみ④を締付けて固定します。

《検板を使用する場合》

- 1) 検板用アダプタU-TADの固定つまみを充分にゆるめます。
- 2) 鋭敏色板U-TP530または1/4波長板U-TP137をU-TADに挿入し、固定つまみで固定します。

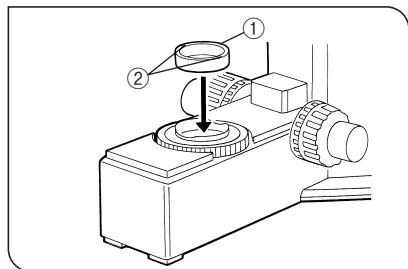


図 3

ポライザ (U-POT) の取付け (図3)

- 1) ポライザ①をBX41鏡体のフィルタ受けに指標側を上にして置きます。
- 2) ポライザの向きは、指標②が左右方向になるようにします。

4 簡易偏光観察

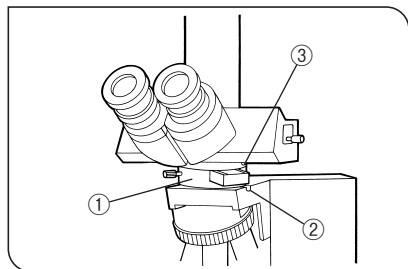


図 4

クロスニコルの設定

★鋭敏色板、1/4波長板は光路より外しておきます。

- 1) アナライザを光路に入れます。
- 2) ポラライザをBX41鏡体のフィルタ受けに置き、指標が正確に左右方向にあることを確認します。
- 3) BX41のメインスイッチを **■** (ON)にし、10×対物レンズを光路に入れます。

★スウィングアウト(はねのけ式)コンデンサU-SC3使用の場合は、先玉レンズをはねのけます。

- 4) 中間鏡筒U-KPA①を固定している、鏡筒固定ねじ②を緩め、U-KPAをわずかに回して、視野が最も暗くなる(クロスニコル)位置で固定します。(図4)

★この調整で鏡筒の向きが、正面からズレてしまった場合は、U-KPAの鏡筒固定ねじ③をゆるめて補正してください。(図4)

◎これ以降のクロスニコルの微調整は、ポラライザを回して行います。

オルソスコープ観察

◎平行光束を使用するのが原則ですので、U-SC3使用の場合は先玉レンズをはねのけて使用します。他のコンデンサの時は、開口絞りを0.25程度まで絞り込みます。使用対物レンズは4×～100×までです。

1) クロスニコル状態で、ステージを回転させて標本を回すと、標本の偏光性の有無を調べられます。

◎回転ステージU-SRGを使用すると、標本の回転が容易に行えます。

2) 検板(U-TP530、U-TP137)を使用すると干渉色の変化が顕著にあらわれます。

3) オープンニコルにする場合は、アナライザを光路より外します。

MEMO

この製品は 2022 年 4 月 1 日より **株式会社エビデント** が製造をおこないます。
この製品についてご不明な点は、下記のお客さま相談センターまたはウェブサイトを通してお問い合わせいただくか、購入された販売店にお問い合わせください。

株式会社エビデント

 EVIDENT Customer Information Center
お客さま相談センター

 **0120-58-0414** 受付時間 平日 9:00~17:00

※携帯・PHSからもご利用になれます。

E-mail: ot-cic-microscope@olympus.com

(ライフサイエンスソリューション)

お問い合わせ

<https://www.olympus-lifescience.com/support/service/>



(産業ソリューション)

お問い合わせ

<https://www.olympus-ims.com/service-and-support/service-centers/>



(ライフサイエンスソリューション)

当社ウェブサイト

<https://www.olympus-lifescience.com>



(産業ソリューション)

当社ウェブサイト

<https://www.olympus-ims.com>

